



第8回ボランティア懇親コンクール 最優秀賞 中学生の部  
踏み出そう 少しの勇気 ボランティア



# 社區たより

あたたかい笑顔を地域へ



Vol. 49  
2013.11.15

## 赤い羽根共同募金 街頭募金風景

(関連記事 2、3 ページ)

### もくじ

赤い羽根共同募金 戒末助け合い運動

P 2

わがよちニュース

P 5

情報掲示板

P 4

ふくしの輪・善惡のともしび

P 10

この広報誌は、共同募金会の配分を受けて作成したものです。



# 歳末たすけあい運動

赤い羽根  
共同募金

募金運動期間 12月1日から12月25日

地域の福祉、みんなで参加

みんなでささえあう あったかい地域づくり



12月1日から12月25日まで、共同募金運動の一環として歳末たすけあい運動が全国一斉に始まります。「町に愛を。沟に沿板を。」「じぶんの町を良くするしくみ」の赤い羽根共同募金をスローガンア地域住民、区長、民生委員・児童委員、平戸市地域婦人団体連絡協議会、平戸市母子寡婦福祉会等多くのボランティアの皆様のご協力をいただきてあります。お寄せいただきました善意は、歳末の時期に支援を必要とされている方々への支援として役立てられます。

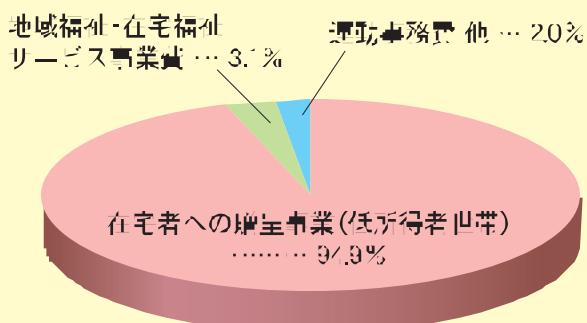


歳末餅つき大会の様子

昨年度の運動による募金は、平戸市では次のように配分されています。

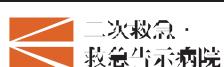


平戸市婦人社会 街頭募金の様子



		金額	配分率(%)
在宅者への贈呈事業	・低所得世帯	3,248,000円	94.9%
地域福祉・在宅福祉 サービス事業費	・歳末ふれあいまちつき大会	72,461円	3.1%
	・一人暮らし高齢者への もちの配布	35,030円	
運動事務費・他	・運動事務費	65,968円	2.0%
	合計	3,421,459円	100.0%

## 平成25年度 社協特別会員紹介

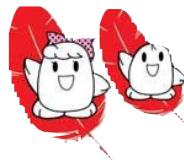


医療法人医理会

**柿添病院**TEL 0950-23-2151  
平戸市鏡川町278**油屋商店**幡方町773-1  
TEL 0950-22-2332各種・中古車販売・整備  
**福石自動車**  
平戸支店TEL: 0950-23-2205  
FAX: 0950-23-3784  
戸石川町945-1**みけや**  
仏事・法事の仁出しあります  
平戸市内のE1586番地  
TEL / FAX 0950-23-3121  
<http://www.mikeya.jp>  
E-mail: info@mikeya.jp

# 赤い羽根共同募金 街頭・イベント募金

本年も10月1日から全国一斉に  
赤い羽根共同募金運動が始まりました。



▼赤い羽根共同募金 地元巾着などによる運動が実施されております。

実施日	実施団体	実施場所	募金額
10月1日(火)	平戸市地域婦人団体連絡協議会	平戸商店街	43,732円
10月5日(火)	平戸市母子等婦福祉会	平戸商店街等	53,876円
10月27日(火)	平戸市社会福祉協議会	平戸市文化センター(通農福市まつり)	51,705円
11月3日(日)	中部支那民生児童委員協議会	ふれあいセンター(越前よつり)	27,091円
11月10日(日)	南部支那民生児童委員協議会	南部町立研究センター(安平戸文化祭)	集計中
11月10日(日)	平戸市地域婦人団体連絡協議会	平戸役場大鳥居前(大島かぶるさと祭り)	集計中
11月23日(日)	平戸市社会福祉協議会	平戸市赤い羽根販賣(いきつき祭りまつり)	実施予定

▼歳末たすけあい募金

実施日	実施団体	実施場所	募金額
12月2日(月)	平戸市地域婦人団体連絡協議会	平戸商店街等	実施予定
12月5日(木)	北部支那民生児童委員協議会	平戸商店街等	実施予定
12月16日(元)	平戸市母子等婦福祉会	平戸商店街等	実施予定

たくさんの温かい募金が寄せられています。ご協力いただき誠にありがとうございました。心からお礼申し上げます。年末まで赤い羽根共同募金、歳末たすけあい運動は、各地域で実施されていきます。なまこ巻の理解とご協力をお願いいたします。

長崎県共同募金会  
平戸市役所





▲中部支那民生児童委員協議会街頭募金の様子  
(越前よつりにて)



◀名古屋健康まつりで  
実施したイベント募金

平成25年度 特別会員紹介

<p>お忙しいあなたをお助けします!</p> <p><b>年賀状印刷</b></p> <p>10月で年賀状を書いて、1月で年賀状を下せり</p> <p>牛年 牛年 ながしま</p> <p>TEL 0440-711-4553</p>	<p>ギフトセンター <b>ひろたか</b></p> <p>■海鮮 ■洋菓子 ■新築祝引出物 ■ご当地ギフト ■年賀会 ■開店祝 ■お土産 ■トロフィーカップ ■お酒 ■オリジナルストラップ</p> <p>長崎市魚の町2-11 TEL 095-826-2311</p>	<p><b>山崎弘歯科医院</b></p> <p>TEL 22-2525 田助町110</p> <p>鏡川町366 TEL 22-4208</p>	<p><b>山内造船(株)</b></p> <p>TEL 22-2525 田助町110</p> <p>鏡川町366 TEL 22-4208</p>
---	--	---	---

## 情報掲示板

### 介護支援ボランティア講習会

日 時 11月29日(金) 13:30~15:45

会 場 平戸市社会福祉センター

参加対象者 介護支援ボランティア活動を行いたい方(65歳以上)

内 容 講 話 「介護予防に役立つフレクリエーション講座」

講 師 認知症疾患医療センター相談員 宮川 由香 氏

問合せ・申込 平戸市社会福祉協議会 TEL:22-2180/FAX:22-3175

※11月22日(金)までに、お申込みください。



### 平戸市ふれあいいきいきサロン連絡会の活動

#### 平戸市ふれあい いきいきサロン 第3回 平戸・田平地区研修会の開催

9月29日(日)平戸市たびら活性化施設において、第3回平戸市ふれあいいきいきサロン連絡会研修会が開催されました。この研修会は平戸市ふれあいいきいきサロン連絡会が「ふれあい・いきいきサロン」の普及・促進を図り、自主的な福祉活動の助長と共に支えあう福祉コミュニティづくりの推進を目的として開催したもので、市内各地から約50名の参加者がおりました。

当日は、佐世保市レクリエーション協会の川口昌子様(平戸市在住)を講師に招き、長崎県民体操として記録の「がんばらんば体操」の指導や、介護予防にもつながる手遊びなどのレクリエーションの紹介がありました。参加者からは、「とても楽しかった」「またこういう研修会を行ってほしい」との声が聞かれ、とても充実した研修会となりました。



#### 平戸市ふれあい いきいきサロン 第4回南部地区研修会

10月30日(水)南部多目的研修センターにおいて、第4回南部地区平戸市ふれあいいきいきサロン連絡会研修会を開催。南部地区のサロンをキムに30名が参加しました。研修会ではいつもでも、どこでも、許でも楽しめるレクリエーションでみんな元気に!と熱して、佐世保市レクリエーション協会 行田



みどり様より、音楽を聴かしく誰でも口ずさんことができる楽しい音楽に合わせた手遊びや座ったままでできる体操を学びました。参加者からは「今日は、頭も体も心もフッキリした、サロンでも今習ったことをぜひ取り入れていきたい」と意気込んでいました。

#### 平成25年度 社協専別会員紹介

お茶とコーヒー  
**平戸茶園**

〒859-5115  
平戸市新町70番地  
☎0950-22-3266

いつでも新鮮な野菜  
果物をお届け致します  
**中山青果**

TEL 23-2533  
FAX 23-2518  
岩の上町1506

**林歯科医院**

TEL  
22-2345  
蒲の町712

介護リノバ・ムード表承ります  
**早田建設  
有限会社**

長崎県平戸市築地町525番地  
TEL:0950-22-5522  
FAX:0950-22-5315

## わがまちニュース

### 盲導犬マナーコートが寄贈されました

長崎県立猪崎高等学校「生活科学部」の部員が、田平町にお住まいの大津がほるさんとそのパートナー盲導犬のウェルコマナーコートを贈りました。マナーコートは、外出時に盲導犬の毛が周囲に散らばるのを防ぐため着用するものです。メスの盲導犬のウェルのイメージをあわせ、赤やピンクでかわいらしいデザインのものを3着製作しました。部員たちはこのマナーコートの製作を通して多くのことを学んだようで「今後も、地域に貢献できるような人になれるようがんばりたい」と元気な声があがりました。今後も高校生の活躍に期待したいと思います。



### 車いすの寄贈がありました

平戸市津古町を拠点にし、地域活性化などを主な目的として活動を行っている「平戸革新プロジェクト宝JIMA☆N」様(会長 小林賀丈二様)より、平戸市社会福祉協議会に車いす1台の寄贈がありました。この車いすは、宝JIMA☆Nが平成25年7月7日(火)にマニ文化センターで開催した「波辺知子一歎ヒタチャリティーニンリート」の収益金の一部から寄贈されたものです。宝JIMA☆Nの小林賀会長は「地域社会へ貢献していきたい。車いすが多くの方々に利用され、皆様のお役に立つことを願います。」と述べられました。今後も寄贈されました車いすは、住民の皆様方へ無料で貸し出しをさせていただきます。宝JIMA☆Nの皆様、ありがとうございました。



### 災害時要援護者避難所を設置

9月8日(火)台風24号が平戸市に接近したことを受け、平戸市社会福祉協議会で災害時要援護者避難所を設置しました。災害時要援護者避難所とは、大雨や台風が発生する恐れがある場合や発生した場合に、高齢者、障がい者等の災害時要援護者の安全を確保することを目的に、平戸市社会福祉協議会が平戸市より委託を受け設置する避難所です。当時は平戸市並びに支所(2カ所)に12世帯16名の人々が自主避難され一夜を過ごされました。また、本会が平戸市より指定管理者として運営を行っている「度島町へき地保育所」が指定の避難所となっており、2上階2人が自主避難をされました。



#### 平成25年度 社協特別会員紹介

<b>増山建設株式会社</b> ■本社 平戸市津古町1503番地 TEL 0950-53-0522 FAX 0950-53-1628 ■支店 平戸市津古町1503番地 TEL 0950-53-0714 FAX 0950-53-3062	<b>株式会社 元吉組</b> ■認証会員 株式会社 MOTO YOSHICOGUMI ■ISO9001・2000認証取得 KAIZEN-QM0005 ■代表取締役 元吉 洋美 ■会社 平戸市生月町里免749番地13 TEL 0950-53-0714 FAX 0950-53-3062	<b>生月清掃合同会社</b> ■TEL 0950-53-0214 ■FAX 0950-5703 ■平戸市生月町里免1396-6	<b>澁澤潜水有限公司</b> <b>松野海上</b> ■本社 平戸市生月町里免1503番地 TEL 0950-53-2448
---	--	--	---

## わがまちニュース

### 「第2回介護支援ボランティア講習会」を開催

9月9日(月)、平戸市生月町中央公民館において、平成25年度「第2回介護支援ボランティア講習会」を開催し、30名の方が参加されました。平成24年度からスタートした介護支援ボランティアポイント制度は、満65歳以上の方が介護に関するボランティア活動を行う事により、ポイント(1ポイント)が付く制度で指定の専門を受講することが条件となっています。

講習会では平戸市より制度に関する説明があり、その後「～心に寄り添う～傾聴ボランティア入門」のテーマで特定非営利法人日本ソーシャルコーチ協会代表理事 鹿嶋 亮雄様による講義がありました。

傾聴には「共感」「受容」「信頼」の3つの聽き方があり、この3つの聽き方をもちあわせて伝えていくことにより、心に寄り添うボランティア活動を実践することができると言いました。



### 介護技術講習会の開催 ～地域の介護力アップ～

10月9日(火) 14:00よりヨコヒマ保健センターで介護技術講習会が開催され19名の方々が受講されました。この講習会は、平戸市社会福祉協議会と日本赤十字社長崎県支部平戸地区の主催により、住民のみなさまが介護への理解と関心を高め、知識と技術の習得により、地域の介護力向上を目的として開催したものです。

講師に日本赤十字社長崎県支部指導員、瀬崎ひとみ様を迎え、高齢者の病気や事故の予防と手当、支援に役立つ知識、介護技術（食事の介助、まいりの介助）などの講習が行われました。参加者から、「日々の生活に役立つ知識が学べてよかったです！」等の感想が多く寄せられました。



#### 平成25年度 特別会員紹介

**DUSKIN**   
株式会社ダスキン  
業界No.1の実績  
人への感謝へ、本当にやさしいものを届けたい。  
それがダスキンの願いです。

**ダスキン大塔支店**

TEL: 092-936-1303-1  
FAX: 0120-200-297  
TEL: 092-936-3325 FAX: 092-936-3324

**陽代工業株式会社**

循環施設装置 保守管理

福岡県糟屋郡  
須恵町横木535-10  
TEL: 092-936-3697  
FAX: 092-936-3698

本年のウィ・タ・フーント  
に発行販売する

**IKA-DOTA**  
广田建設株式会社

代表取締役社長：廣田一郎  
生産本部  
〒811-0014 福岡県北九州市八幡東区  
TEL: (093) 533-0301  
FAX: (093) 533-0356

**指定福祉用具貸与・  
販売事業者(介護予防)**

**エヴァ西九州**

TEL: 092-936-3697  
 fax: 092-936-3698  
TEL: 092-936-20010/FAX: 092-936-200011  
E-mail: evawest@livedoor.jp

## わがまちニュース

### ふれあい食事会ドライブハイキング

10月10日(木)ふれあい食事会ドライブハイキングが行われました。このドライブハイキングは、日平地区に住む65歳以上の一人暮らし高齢者等を対象に行なっている食事会です。毎年1回の恒例行事として行われています。



今度は、佐世保の有料老人ホームの見学と九十九島遊覧船の旅を満喫してきました。帰りのバスの中で、ある参加者は「健民でなければ参加できません、健民であらんやー」とはやくも来年のドライブハイキングを楽しみにされていました。



### 平戸市福祉健康まつり

「はやかで笑顔とやさしさがあふれるまちづくり」をテーマに平戸市福祉健康まつりが10月27日(日)、平戸文化センターで開催されました。開会式の後、市内保育園児によるアトラクションや各団体による各種相談コーナー、作品展示、バザーなど多くのコーナーが設けられ、終日多くの来場者でにぎわいをみされました。午後からは、「人は縁の不思議に生きる」と題しまして、淨土宗西方山往生院浮上寺仙職香林 真善院の講演が行われました。



このイベントの開催にあたり、ご協力頂きました社会福祉施設、福祉団体、長生委員会平委員連合会、関係機関や、その他多くのボランティアのみなさん、大変お疲れ様でした。



### 平戸市社会福祉協議会職員採用試験案内

平戸市社会福祉協議会では、平成26年1月1日以降採用予定の職員採用試験を行います。

受付期間・試験日等の詳細については、本会ホームページをご覧下さい。(http://www.snakyonet)

#### 平成25年度 社協特別会員紹介

##### 株式会社 微研テクノス

T857-1154 佐世保市山吉町166番地  
TEL代表 (0956)31-9337  
FAX代表 (0956)31-1035  
▶ホームページ <http://www.biken-teknos.jp/>  
▶Email [teknoc@biken-teknos.jp](mailto:teknoc@biken-teknos.jp)

##### 株式会社 テクノ・ズタ

TECHNO-ZUTA CO., LTD.  
【株式会社テクノ・ズタ】は、福岡県久留米市に本拠地を構えるOA機器販売・販路開拓・販路開拓支援などを主とする会社です。  
お問い合わせは 国内 0120-121-332

##### たびらの文具屋さん

OA機器、  
オフィス家電も  
扱ってます！

平戸市十日町山内免377  
TEL/FAX:0950-57-3347

##### 食品・日常雑貨等 移動販売店

～真心をあなたに届けます～

##### 松山商店

TEL:090-4981-3973

## わがまちニュース

### 中野地区の地域課題を考える

9月17日、平戸市立中野中学校3年生17名が総合学習の一環で「中野地区における地域課題を探り、解決方法を考える」のテーマで学習を行いました。当日は、地域の課題をよく把握している中野地区民生児童委員・主任児童委員6名も参加。各地区を4つに分け、グループワークを行いました。

まず、それぞれが考える課題を挙げながらグループで整理し、その解決方法をみんなで考えました。



### 生月小学校4年生福祉学習

9月18日(水)、生月小学校4年生18名が福祉体験学習を通じて、車イス・アイマスク・高齢者疑似それぞの体験を行いました。

まず、アイマスクを使用しガイドヘルプ体験では、介助する側、される側の立場になって体験を行いました。次に、車いすの取り扱い方や段差の越え方などの操作方法を学び、実際に車いすを操作を行ってもらいました。その後、高齢者疑似体験を行い、視覚・聴覚などが高齢者になると今とは違うことが少し理解できました。体験を終え、障害のある方や高齢者の立場になり、困っている方を見かけたら少しでも役立ちたいと子どもたちから優しい感想を頂きました。



### 介護技術・車椅子体験～思いやりの気持ちを大切に～

10月2日(木)人島中学校の総合的な学習の時間「人に学ぶ時間」の中で「介護技術・車椅子体験」を行いました。

「人に学ぶ時間」とは郷土料理、歴史探訪、ゲートボール、茶道、ボランティアのグループに分かれて、地域の方々や高齢者とふれ合いながらいろいろな手を学んでいます。ボランティアの生徒は男子が6名ですが、どの生徒もボランティアに興味をもって様々な活動に意欲的に取り組んでいます。

今後、みなさんの「手」を必要とする時があります。その時こそ「思いやりの心」を忘れず率先して立ちあがってくれる手を期待しています。



## わがまちニュース

### 社会福祉協議会役職員研修会の開催 ～資質向上を目指し～

9月26日(木)平戸市社会福祉センターにて「平成25年度役職員研修会」を開催。社会福祉協議会の役職員120名が参加しました。

「これから社会福祉協議会・活動と役職員の役割と期待」をテーマに、長崎国際大学 社会福祉学科 教授 山本主税様による講演をおこなわれました。

山本教授は、社会福祉協議会の成り立ちから、地域福祉の理念、役員と職員の役割等をわかりやすく、時折ユーモアを交えながら、ご講演いただきました。本会役職員にとって実り多い研修会となりました。今後、社会福祉協議会は、職員の資質向上と地域福祉活性のために職員研修を重ねてまいります。

平成25年度  
社会福祉協議会役職員研修



### 電動車いす安全運転講習会

9月26日(火)平戸町福祉保健センターにて「電動車いす安全運転講習」を開催しました。この講習会は、秋の全国交通安全運動にちなみ、電動車いすによる事故防止及び高齢者の交通事故防止を目的として開催しました。日頃、電動車いすを利用されている方が参加され、平戸警察署より高齢者の事故の現状と電動車いすに乗る時の注意点、また運転操作についての実技指導を受けました。



### 地域をつなぐ人形劇

10月23日(水)たびら汗性化施設で劇団さざのこによる人形劇「わらじべ長者」が開催されました。

この人形劇は、10月から全3回に亘開かれている赤い歩根共同募金運動のチャリティーアイバントの一環として「地域をつなぐ人形劇」と銘打ち、乳幼児、高齢者を対象に実施いたしました。

この人形劇により、子どもたちと高齢者の交流を図り、地域をつなげる役割を果たしている「赤い歩根共同募金運動への理解と関心が高まりました。



# ふくしの輪

西山泰子さん、浜藤セイ子さんは、高齢者のお食事会、いきいきサロン活動など様々な行事の際、参加者の健康管理、レクリエーションのサポートをしていました。

お二人とも元は白衣の天使(看護師)で、現在は地域の中でなにか役立ちたいと、ボランティアに参加されるようになりました。

利用者の皆さまも、ひ二人のおかげで体調を気にして、安心して行事に参加ができると大変喜んでいます。



▲西島さん(写真左)、須藤さん(写真右)

多くの方より貴重なご寄付をいただきました。ご厚意に対し、  
厚くお礼申し上げます。皆さまから寄せられました寄付金は、地  
域福祉事業などに役立たせていただきます。ご寄付をいただきま  
した方のご芳名は次のとおりです。（9月～10月末日受付分）

(9月～10月末日受付分)

多くの方より貴重なご寄付をいただきました。ご厚意に対し、厚くお礼申し上げます。皆さまから寄せられた寄付金は、地域活性化に貢献するべく、今後も活用してまいります。

られました寄付金は、社  
十。“二子井子、二三寺、三

善意のともしび



ノルマントン  
平一葉新ブロジニアクト宝  
J-M-N☆ベビ

ひらど社協だより Vol.49

平成25年  
11月15日発行

社会福祉法人

## 平戸市社会福祉協議会

(本筋) 下段は三崎保平戸石の上段は1466等地

平戸市社会福祉センター内 ☎22-2180/FAX22-3175

[E-mail] hirada@shakyo.net

【本ページ】<http://www.sharevise.net/>

【公式Facebook】<https://www.facebook.com/tiradoshakyo>



→次号は平成26年1月15日発行予定です。

—編集後記—

台風といふ日本全国へ飛来で表示する  
最大の被害がおこりました。8月、9月、10月、11月、  
12月、1月を経ていましてこれは半支  
年の1/2であるので添日の1/2年で、もと  
ると台風のノイリエン近畿などでは打  
詰がええあって発達し、充満しながら始  
めてます。これがどうしてはるかに長い  
止めるところです。しかし、もしもこれ  
で刀を合ひたることで殺されてしまうと、さ  
らにかかることとは何ぞや。いつまでも死  
神が自分を守りたててくれるかもしれない  
りん 我身を守れ。私はかくかくみ  
テ近いいる人のみを今まであることを  
了してゆくところに心地よいです。